

町民芸術祭の学習効果 ～「学びの循環」とサークル活動の関係～

教育委員会では、毎年、沼田町内の各文化団体、サークルにおける日常活動の成果を発表する機会を設け、広く町民に鑑賞してもらうことを目的に町民芸術祭を開催しています。

今回は、その芸術祭の学習効果についてご紹介します。

●「学びの循環」について

社会教育の分野において、「学びの循環」とは、「学び（活動）」を通して自らを高め、その活動成果を「発表」することで、個々の学びが連鎖し、持続的な学びに繋がっていくことを言います。

本町の各種サークルや文化団体は定期的に練習や活動を行っており、その日頃の成果を発表することで教育的なプロセスを経て「学びの循環」に繋がる芸術文化活動を展開しています。

町民芸術祭には多くの団体、サークルが参加しており、お互いの発表や作品を見することで自分たちの活動を振り返り、更なる活動の意欲となっています。

こうした「学びの循環」こそが、サークル、団体の持続的な活動の動機となっていると言えるでしょう。

●まとめ

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、他の地域では、芸術文化行事が中止になっています。

そうした中で、「コロナと共存」をテーマにインターネットを使った「リモート映画祭」や「リモート文化祭」など工夫を凝らし、安全で楽しく文化鑑賞を楽しんでいる地域もあるようです。

沼田町の令和2年度の町民芸術祭は、新型コロナウイルス感染症の対策をしたうえで、皆様が安全に楽しめるように開催いたします。

詳細につきましては、別途お知らせ致しますので、そちらをご覧ください。

今後も、こうした皆様の生活をより豊かなものにする情報を提供していきたいと思います。



▲昨年の町民芸術祭の様子

■お問合せ 沼田町教育委員会 ☎ 35-2132

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>

